

令和3年度 第1回庄内町振興審議会【議事録】

日 時：令和4年2月28日(月) 午後6時半

場 所：役場 B棟2階 会議室1

出席者：門松秀樹会長、梅木均委員、高橋義夫委員、金子尚毅委員、海藤喜久男委員、渡會正委員、吉田勝紀委員、吉田正子委員、佐藤道子委員、加藤容委員、阿良直美委員、渡部奈穂子委員、佐藤あゆ子委員

(事務局) 佐藤企画情報課長、阿部企画情報課長補佐、岡本主任、武田主任、伊藤

欠席者：加藤修一委員

1 開 会 18:30 佐藤企画情報課長 開会・進行

短期間での開催となりお手数おかけするが、様々な意見を頂戴しながら進めて参りたいと思うため、御協力のほどよろしくお願いしたい。

2 自己紹介

事務局含め委員の皆さんから自己紹介を行っていただいた。

3 会長選出

東北公益文科大学准教授 門松秀樹氏

4 会長あいさつ

ぜひ皆様のお力添えをいただき、微力であるが精一杯務めさせていただきます。

5 諮問

- ・第2次庄内町総合計画の進行管理
 - ・第2期庄内町まち・ひと・しごと創生事業の効果の検証について
 - ・過疎地域持続的発展計画の進捗状況について
- 諮問書写しのとおり。

6 町長あいさつ

議員になる前に振興審議会の委員として経験したことがあるが、本審議会にはまちづくりの骨格を作るという部分について非常な役割を担っている。様々な分野から選出いただいた委員の皆さんからは、多角的な視点で積極的な意見を交わしながら進めていただきたい。

7 会長職務代理者の氏名

佐藤道子氏

8 報告事項等

- (1) 資料確認、本日の日程について

7 協 議

- (1) 各分科会の委員構成について【別紙1】

事務局より分科会構成と別紙1について説明。

各分科会長、職務代理氏名の選出について事務局案通り決定

(2) 資料概要説明

①第2次庄内町総合計画後期基本計画概要と進捗状況について 【資料1】

事務局より資料に基づいて説明。

【吉田勝紀委員】審議をするにあたって、総合計画に関連する社会情勢の資料等があれば事務局より提供いただきたい。具体例を挙げるとすると、総合計画には、公共交通機関の充実という文言が記載されているが、来年度から道路工事で陸羽西線が運休となるとのことで、更に公共交通の利用が減少するのではないかと考えられる。施策の遂行状況を把握するためには、社会情勢が起因している部分も考えられるため、町側で把握している情報等あれば資料として提供いただきたい。

【渡部委員】陸羽西線に付随して、余目駅もトイレ改修を行っており、しばらく使えない状況であることから利用者が更に減少することが考えられる。それに対し、狩川駅はリニューアルしてとても素敵な駅舎となっていた。公共交通の充実については、特にJRの利用に関しては外的要因が関連することから町だけではどうにもならない状況ではある。

【吉田勝紀委員】余目駅についてはエレベーター設置についても検討課題として挙がっている。そのような部分も含めて情報提供いただきたい。

【門松会長】審議するにあたって、総合計画に関連する社会情勢等の情報も提供いただけたらとのことであったため、可能な限りで構わないが事務局側で把握している情報等があれば御提示いただきたい。

【事務局】承知した。

②第2期庄内町まち・ひと・しごと創生総合戦略概要及び総括について 【資料2】

事務局より資料に基づいて説明。

【金子委員】KPIの達成状況一覧について、パーセンテージに加えて実績値も記載していただけるとありがたい。

【事務局】承知した。

③過疎地域持続的発展計画概要及び進捗状況について 【資料3】

事務局より資料に基づいて説明。

【佐藤道子委員】過疎計画の最後に記載されている基本目標と実績値の部分で、移住世帯数の数値について累計の数値ではなく毎年の数値目標という理解で大丈夫か。

【事務局】その理解で問題ない。

【渡部委員】実績値の部分についてはまだ途中経過の数値という理解で問題ないか。また、途中経過の数値であれば出生数については年度末ではさらに増える理解で問題ないか。

【事務局】途中経過の数値ではあるが、出生数については基準日が前年の10月～当年の9月までの数値となるため、4人の数値で確定である。

【渡部委員】移住定住の数値を増加させることももちろんだが、空き家の数値についても把握しておくべきではないか。空き家を減らしていくことも目標数値になると考える。

【事務局】新たに基本目標の数値を付け加えることは厳しいが、危険空き家も増えており空き家バンク等を通して活用を進めているものの、数値としては状況把握すべきであると考えため担当の建設課に確認する。

【渡部委員】自分の子ども達も庄内地域外へ就職している状況ではあるのだが、高卒の子どもたちが就職の段階でどれだけ庄内地域外や県外へ転出しているのか人数がもし分かれば次回の会議までに教えていただきたい。

【事務局】人数について把握することは可能であるため、資料について次回の会議までに提示する。

【吉田勝紀委員】基本目標と実績値の部分に納税者の記載があるが、ふるさと納税の納税者数の数値とも関連しているのか。

【事務局】数値はふるさと納税との数値とは全く関係なく、あくまでも町内で納税している人数となっている。

【吉田勝紀委員】今すぐには計画は変更できないかもしれないが、ふるさと納税の数値も目標値として反映して

かどうか。町の貴重な財源となる為検討いただけるとありがたい。

【事務局】町の行財政計画には目標値を8億として記載している。

【吉田勝紀委員】納税という観点からは町外の人が寄附したいと思えるような施策が大事なってくるため、目標に対して現在の寄附額の状況等の把握は必要であると考えます。

【門松会長】実際に本計画に組み込むことは可能なのか。

【事務局】目標値等については町独自で設定できるため、組み込むことは可能である。

【門松会長】町独自で設定可能であるとのことであるため、将来的に組み込むようご検討いただきたい。

【事務局】承知した。

(3) 意見書の提出について

事務局：配布した様式について、(2)の①～③までの意見を頂戴する。提出期限は3月14日までとする。データ送付を希望する場合は会議終了後事務局まで報告いただきたい。

【佐藤あゆ子委員】意見書を提出について、前回提出時に感じたのだが、どこまで思ったことや感じたことを書いていいのかが疑問であった。隅々まで読む必要があるため、数値や文言等について違和感があっても結果的に変更ができない数値であったり、反対に社会情勢に応じて新たに追加されている部分もあったりする。どのような感覚でどこまで提案して意見をすればよいのか教えていただきたい。

【金子委員】諮問書についてはあくまでも進捗状況の確認となるため、意見や要望等は出来ないのではないかと自分なりに判断している。

【事務局】目標数値として定めている部分についての変更は厳しいが、昨年度の答申書を見ていただいてもわかるように、進捗状況を確認したうえで、目標数値を達成するために各担当課が掲げている施策に対する意見をいただきたいと考えている。意見書を記入するにあたり疑問等あれば遠慮なく事務局まで連絡をいただきたい。

【金子委員】配布資料について事前に目を通しておけば会議での運営もスムーズに進むと思うため、次回の会議において資料が提供されるようであれば事前に送付いただきたい。

【事務局】承知した。

【門松会長】委員の皆様にはお忙しいところご苦勞をおかけするが、期日までの意見書の提出に御協力いただきたい。

(4) 今後のスケジュールについて

<第2回>

○産業建設分科会 3月22日(火) 18:30～ (計画の審議)

○総務分科会・文教厚生分科会 3月23日(水) 18:30～ (計画の審議)

<第3回> 3月28日(月) 18:30～ (審議会としての意見をまとめる)

<答申> 3月31日(木) 14:00～

8 その他

9 閉 会 20:15